

# 小中学校給食費の無料化 を求める要請署名

群馬県知事 大沢 正明 様  
群馬県教育長 福島 金夫 様

## 要請趣旨

長引く不況のもと貧困と格差の広がり、子どもたちにも深刻な影響を与えています。そのひとつが、給食費を払えない世帯が急増し、子どもたちにつらい思いをさせていることです。家庭が貧しいために、満足な食事がとれず学校給食が主な食事になっている子どもさえ生まれています。

学校給食は、戦後まもなく子どもの栄養状態の改善を目的にはじめられ、今日では「食育」——人間の生活の基本となる食事、食文化を伝える教育の柱のひとつになっています。憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」と明記しています。この憲法の精神にたてば、学校給食も無償とするのが本来ではないでしょうか。すでに実施している自治体もあります。群馬県内でも南牧村が「子どもは村の財産」と位置づけ、学校給食費を無料にし住民から喜ばれています。市町村と協力して実施すれば、財政的にも実現可能です。群馬県は「子ども医療費の中学卒業までの無料化」を全国にさきがけて実施しました。同様に「小中学校給食費の無料化」を実施されることを心から願い、ここに要請します。

## 要請事項

小中学校の給食費を無料にして下さい。

氏名	住所

取り扱い団体〔 日本共産党群馬県委員会 〕